

News Release

令和3年7月6日

東京都発行の「東京ソーシャルボンド」への投資について

JESCOは、このたび、東京都が発行するソーシャルボンド⁽¹⁾（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

JESCOは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB 廃棄処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じて、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の達成に加わり、環境、経済、社会の統合に取り組んでいます。

東京ソーシャルボンド発行による調達資金は、特別支援学校の整備、チャレンジスクールの整備、雇用・就業促進施設等の整備、中小企業制度融資預託金に充当される予定です。

今後もソーシャルボンドなどの ESG⁽³⁾投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

- (1) ソーシャルボンドとは、社会的課題の解決に資する事業に充当することを目的として発行する債券のこと
- (2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと
- (3) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

<本債券の概要>

債券名：東京ソーシャルボンド（5年）第1回

発行額：総額300億円

期間：5年（2026年6月19日償還）

以上